

# 新

年あけましておめでとうござ  
います。市民の皆様には清々  
しい平成29年の新春をお迎えのこ  
ととお慶び申し上げます。

昨年は、猪苗代湖・安積疏水・  
安積開拓を結ぶストーリー「未来を  
拓いた一本の水路」の日本遺産認定  
さらに安積疏水の世界かんがい施  
設遺産登録により、本市の歴史に  
息づく価値が日本そして世界に認  
められた年となりました。また、  
2020東京オリンピック・パラ  
リンピックに係るオランダ王国の  
ホストタウン登録、さらには西部  
第一工業団地への分譲申し込み開  
始やふくしま医療機器開発支援セ  
ンターの開設など、復興から創造  
への槌音が高らかに鳴り響いた年  
でもありました。まさしく市民の  
皆様のお力が、本市の力強い歩み  
の原動力となっております。

今後は復興の加速化はもとより、  
人口減少社会への対応など、新た  
な課題への取り組みが必要です。  
これらの課題がいかに困難なもの  
であっても、未来を生きる子ども  
たちのため、将来の課題を見据え  
て現在の対応を考える「バックキャ  
ストの思考」のもと、それに立ち向  
かい、解決しなければなりません。  
地方創生そして一億総活躍社会



郡山市長

品川 萬里

が叫ばれている今日、皆様の活動  
を阻害する要因を取り除き、市民  
の皆様お一人お一人が自由に、存  
分に活動できる「市民総活躍のまち  
郡山」を目指してまいります。

猪苗代湖から、奥羽山脈を突き  
抜けた「一本の水路」。新たな産業  
を生み出し、人々の生活と都市の  
発展を支えてきたその流れは、130  
年を経た現在も、市民に豊かな潤  
いを与えています。私たちもまた  
災害を乗り越え、男女はもとより  
4世代協働参画のもと、将来世代  
のためのレガシー（遺産）を創造し  
てまいります。

本年が皆様にとりまして素晴ら  
しい一年となりますよう心からお  
祈り申し上げ、年頭のごあいさつ  
といたします。

輝く新年を迎えて

年頭のごあいさつ

西